

第30回 原子力委員会定例会議 議事録

<日時> 1991年7月30日（金）10：30から

<場所> 原子力委員会会議室

<議題>

- (1) 放射性廃棄物対策専門部会報告について
- (2) ウラン濃縮懇談会について
- (3) 動力炉・核燃料開発事業団大洗工学センターの原子炉の設置変更
(高速実験炉原子炉施設の変更) について (答申)
- (4) その他

<審議事項>

- (1) 議事録の確認
事務局作成の第29回原子力委員会臨時会議議事録（案）が了承された。
- (2) 放射性廃棄物対策専門部会報告について
標記の件について、鈴木専門委員から報告がなされ、了承された。
- (3) ウラン濃縮懇談会について
標記の件について、事務局から説明がなされ、「ウラン濃縮懇談会の設置について」（昭和60年12月17日付け原子力委員会決定）を改定することを決定し、新技術の評価検討に当たっては、客観性の確保に配慮することとされた。
- (4) 動力炉・核燃料開発事業団大洗工学センターの原子炉の設置変更
(高速実験炉原子炉施設の変更) について (答申)
平成3年3月20日付け2安（原規）第674号をもって諮問のあった標記の件に関する核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第26条第4項において準用する同法第24条第1項第1号、第2号及び第3号（経理的基礎に係わる部分に限る。）に規定する基準の適用については妥当なものと認め、内閣総理大臣あて答申することを決定した。
注） 本件は、照射試験能力の向上を図るため、炉内制御棒配置を変更した制御棒非対称配置炉心を追加し、新材料の照射データ取得のため、高速炉用フェライト系ステンレス鋼を被覆管材料等に用いたI V型特殊燃料要素を追加すること等を行うものである。